

指定管理者管理運営状況（平成29年度～令和2年度）

指定管理者管理運営状況

| 年度 | 指定管理者 | 指定管理期間 |
|-------|--------------------------------|-------------------------|
| R2年度 | 滋賀県スポーツ協会グループ | 平成31年4月1日から令和7年3月31日まで |
| R1年度 | | |
| H30年度 | 滋賀県スポーツ協会グループ (滋賀県体育協会グループ) | 平成26年4月1日から平成31年3月31日まで |
| H29年度 | | |

| 成果情報 | H29 | H30 | R1 | R2 | 備考 |
|-------------------|------------|------------|------------|------------|-----------------------|
| 利用可能日数(単位:日) | 347 | 350 | 262 | 283 | 新型コロナウイルスの感染拡大により一時閉館 |
| 年間利用人数(単位:人) | 220,221 | 207,008 | 163,453 | 84,136 | 新型コロナウイルスの感染拡大による減 |
| 1日あたり利用人数(単位:人/日) | 634.6 | 591.5 | 623.9 | 297.3 | |
| 年間収入(単位:円) | 93,730,890 | 93,710,784 | 90,292,252 | 73,775,242 | |
| 1日あたり収入(単位:円/日) | 270,118 | 267,745 | 344,627 | 260,690 | |

| 収入・支出実績 (単位:円) | H29 | H30 | R1 | R2 | 備考 |
|-------------------|------------|------------|------------|------------|--------------------|
| 収入① | 93,730,890 | 93,710,784 | 90,292,252 | 73,775,242 | |
| 施設利用収入 | 37,283,512 | 37,267,282 | 30,182,950 | 15,216,580 | 新型コロナウイルスの感染拡大による減 |
| 指定管理料 | 56,292,000 | 56,292,000 | 59,948,177 | 58,412,544 | |
| その他収入 | 155,378 | 151,502 | 161,125 | 146,118 | |
| 支出② | 91,802,069 | 90,862,285 | 84,246,433 | 76,113,338 | |
| 人件費 | 31,706,875 | 43,722,438 | 41,000,579 | 39,146,227 | |
| 施設管理費 | 60,095,194 | 47,139,847 | 43,245,854 | 36,967,111 | 一時閉館により光熱水費が減 |
| 事業費 | | | | | |
| 収支 ①-② | 1,928,821 | 2,848,499 | 6,045,819 | -2,338,096 | |

モニタリング実施状況(令和2年度)

| 報告書の別 | 内容 |
|-------|-------------------|
| 年度報告 | 年次事業報告書(令和3年4月報告) |
| 月例報告 | 月例業務報告書(毎月報告) |
| 実施調査 | 令和2年6月、令和3年3月 実施 |

利用者ニーズの把握

| | |
|---------|---|
| 手法・実施時期 | 令和2年9月から11月に利用者満足度調査を来館者に実施 |
| 実施内容 | 来館者へのアンケート調査 |
| 調査結果 | <p>・施設利用満足度調査において、職員対応に82.5%が満足し、施設サービス内容でも73.8%が満足しており、概ね高い評価を維持している。</p> <p>・アンケート調査の結果、総合的な満足度は77.4%となっており、利用者は概ね満足しているデータとなった。</p> <p>【アンケートの主な声】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安全で使いやすい。 ・人工芝面が多少凸凹している。 |

工夫・成果のあった点、運営上の課題

・施設や設備に関しては、28年が経化し、劣化などがみられるものの、「滋賀県県有施設点検マニュアル」に従って点検、保守を実施するとともに、小修繕等を適切に行うことで、良好な状態を維持している。

・利用者の要望に対して迅速な対応を図るなど、常に利用者の視点に立ったサービスの提供に努めており、その管理運営は適切かつ効率的なものであると評価できる。

・施設の空き区分に、自主事業展開を図り、HPやInstagramなどWEBによる情報発信やチラシ・広報誌による広報に努めている。また、幼児から高齢者を対象に生涯スポーツの振興や、ジュニアを対象に競技力向上を図る事業を行い、社会的役割を高めている。

・新型コロナウイルス感染症の影響により、施設運営方法を変更した。入館前の検温、手指消毒、マスク着用、入場制限など感染予防を徹底した。また、サーモグラフィーの設置、トイレの自動水栓への交換、サーキュレーターを設置などハード面の充実を図った。

・今後、修理代と電気消費が高む屋内グラウンド水銀灯照明設備のLED化、直流電源装置の蓄電池交換、使用期間間近のワイヤレスマイクおよびアンテナ交換など、施設の老朽化による設備の更新が課題である。